

# SCHOOL“S”における 不登校等児童生徒への支援について



広島県教育委員会事務局 学びの変革推進部 個別最適な学び担当 不登校支援センター

心のふれあい相談室 (県立教育センター内)

◆相談業務 (不登校等・いじめ)

電話相談・来室相談



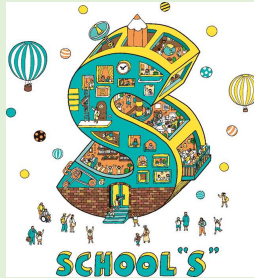
相談指導員・心理療法士

◆教育支援業務 (県の教育支援センター)

愛称: SCHOOL "S"  
(スクールエス)



名誉校長  
中邑賢龍 教授  
東京大学先端科学技術研究センター



イラストロゴ

児童生徒 (Students) が  
自分で選んだ (Select)  
秘密基地 (Secret) のようにワクワクする  
特別な (Special) 場所 (Space)

個別の学習支援にかかる相談

↓  
個別サポート計画の作成

↓  
個々の児童生徒に応じた時間割 (MY 時間割) を作成

毎日 (月曜日～金曜日) 開設

※ 月曜日はオンラインコンテンツの利用のみ

MY 時間割で活用する学習方法の例

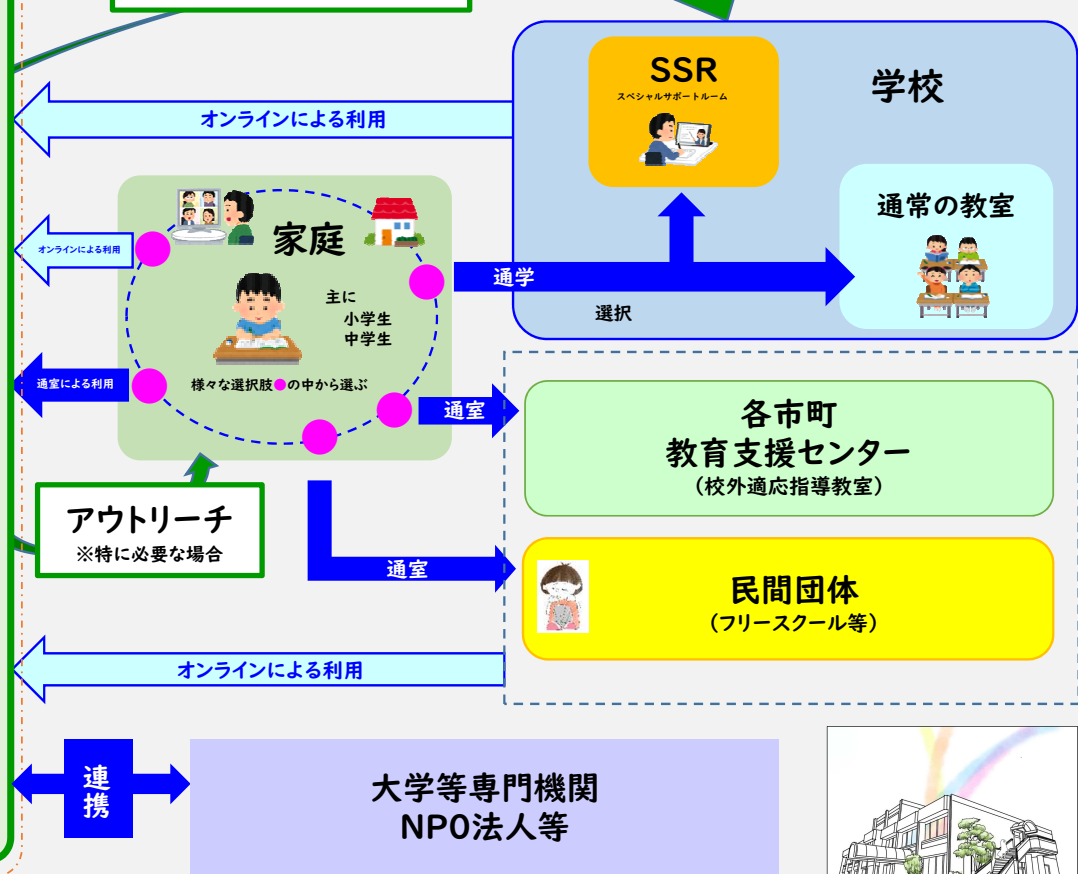
来室による利用 (多目的ルーム・学習ルーム等にて)	オンラインによる利用 (自宅、市町教育支援センター等から)
<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書や問題集による各教科等の学習</li> <li>ソーシャルスキルトレーニング</li> <li>体験的な活動 (農作業・調理実習・スポーツなど)</li> <li>探究的な活動 など</li> </ul> <p>※ 来室時にオンラインを利用することも可能</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習アプリの活用</li> <li>指導主事等によるプログラム配信</li> <li>大学等専門機関やNPO法人等のコンテンツの活用 など</li> </ul> <p>※ 週に何回か、来室による利用も可能</p>

参加

子供たちの学びの選択肢の一つとしての機能を強化

- ◎ 学びの場としての環境づくり
- ◎ オンラインでの利用ができる機器を整備

学習状況等の共有



「東大LEARN in 広島」や「オンライン学びプログラム・オンラインクラブ活動」 ※SCHOOL "S" 利用者に限らず、県内の小中学生の参加が可能



SCHOOL "S" 外観図

学びの場としての  
環境づくり

Before



ロビー



第7研修室



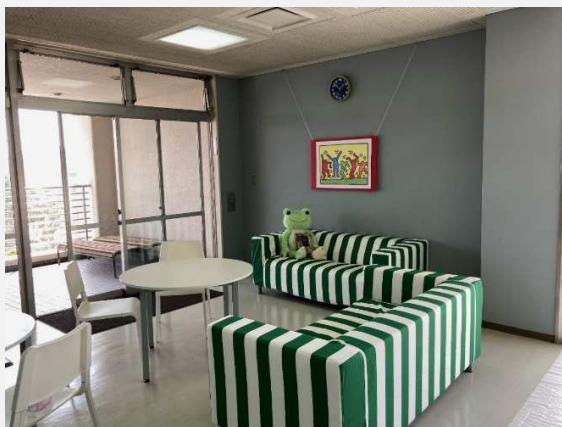
第8研修室



屋外階段

学びの場としての  
環境づくり

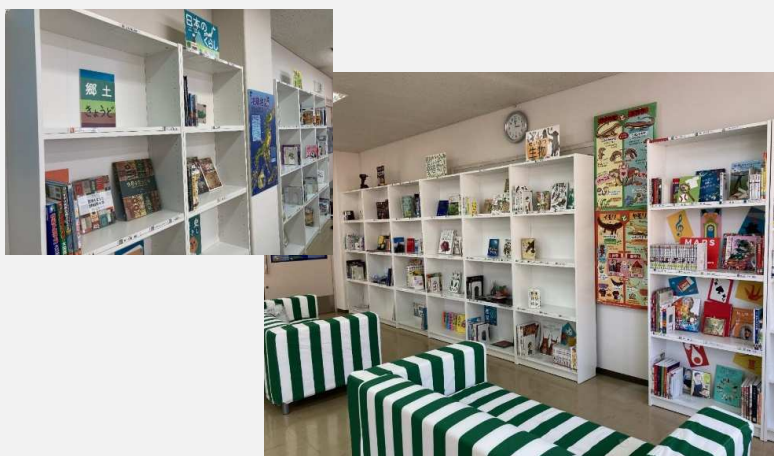
After



ロビー



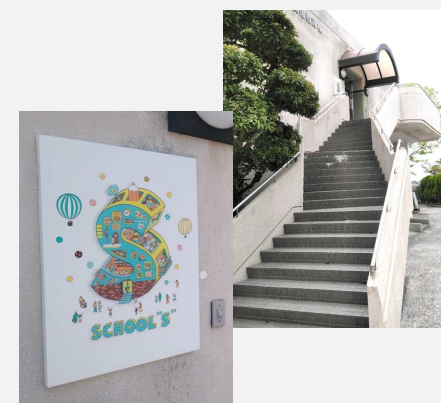
トイレ



プレイルーム



学習室



屋外階段

New

オンラインでの利用ができる機器を整備  
(スタジオ S)



周知  
発信

◆オープニングセレモニーの開催（令和4年4月24日）

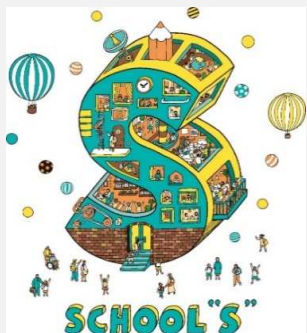
- ・ 県知事, 県議会議長への出席を依頼
- ・ 県内各市町教育委員会教育長の皆様を来賓として招待



◆イラストロゴの作成

(株)IC4DESIGN 代表  
イラストレーター

カミガキヒロフミさん



イラストロゴを活用して、

- ・ クリアファイル, ステッカーの作成・配付
- ・ スタッフシャツの作成

◆広報誌による発信・ラジオ番組への出演



← くりっぶNo.78

↓ ラジオ出演終了後、  
くりっぶNo.78をもって  
写真撮影  
(SNSで発信)



## ◆見学会の開催

(令和4年10月21日／10月26日)

対象：市町教育委員会担当者  
市町教育支援センター職員

## 周知・発信

## ◆オープンスクールの開催

(令和4年7月29日／8月25日)

対象：教職員

**広島県教育支援センター**  
見学会を開催します！！

令和4年 10/21 (金)  
令和4年 10/26 (水)

**スクール エス SCHOOL "S"**

市町教育委員会の担当者や市町の教育支援センターなどの職員の方を参加対象とする広島県教育支援センター(SCHOOL "S")見学会を開催します。

参加を希望する場合は、広島県電子申請システムからお申込みください。(申込み締切：令和4年10月17日)

対象	市町教育委員会担当者等・市町教育支援センター等職員
内容	いずれの期日も次の時間帯で開催 ① 10:30～11:45 ② 13:00～14:15
方法	WEB会議システム(ZOOM)による ※希望者については、次の配信会場での参加も可能(各回30名程度まで) 【配信会場】 広島県教育支援センター(SCHOOL "S") 〒739-0144 広島県東広島市八本松南1丁目2-1 広島県立教育センター 特別支援教育棟 2F
申込み	広島県電子申請システム (下記アドレスまたは二次元コード)よりお申し込みください。 <a href="https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=11182">https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=11182</a>

◇お問合せ◇ 広島県教育委員会 個別最適な学び担当 不登校支援センター(担当 小早川)  
☎082-513-5028 ✉kyokobetsu@pref.hiroshima.lg.jp

夏季休業期間中に  
2回実施

## 自由見学 (随時)

開催日時を決めたオープン  
スクールや見学会の開催のほか、  
県立教育センターに設置  
しているメリットを生かし、様々  
な**研修実施時**に自由に見学し  
ていただけるようアナウンスし  
ている。

校長研修 教頭研修  
初任者研修 など

## リアルとオンラインとの ハイブリット開催 (ライブ配信)

**OPEN SCHOOL (オープンスクール)**  
広島県教育支援センター  
**スクール エス SCHOOL "S"**  
オープンスクール開催！！

広島県教育支援センター(SCHOOL "S")の取組内容の紹介や施設見学を行うオープンスクールを、次の日程で開催します。

参加を希望する場合は、広島県電子申請システムからお申込みください。

日時	第1回 令和4年7月29日(金) 10:30～11:30 第2回 令和4年8月25日(木) 13:00～14:00
対象	県内国公立学校の教職員
場所	広島県教育支援センター(SCHOOL "S") 〒739-0144 広島県東広島市八本松南1丁目2-1 広島県立教育センター 特別支援教育棟 2F
内容	① 取組内容説明 ② 施設見学
申込み	広島県電子申請システム(下記アドレスまたは二次元コード)よりお申込みください。 (定員は、各回、30名程度) <a href="https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=10463">https://s-kantan.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=10463</a> 【申込み締切】 第1回 令和4年7月27日(水) 第2回 令和4年8月23日(火)

◇お問合せ◇ 広島県教育委員会 個別最適な学び担当 不登校支援センター(担当 小早川)  
☎082-513-5028 ✉kyokobetsu@pref.hiroshima.lg.jp

## 具体的な支援の充実に向けて

### ◆ 名誉校長として招聘



体験会&座談会（オープニングセレモニーと同日）の開催

SCHOOL“S”の名誉校長への就任を依頼し、子供たちへの支援の在り方についてアドバイスをいただいている。



東京大学先端科学技術研究センター  
中邑 賢龍 シニアリサーチフェロー

### ◆ 認定NPO法人カタリバとの連携・協力にかかる協定の締結



認定NPO法人カタリバ  
今村 久美 代表理事

不登校をはじめとして、集団での学習になじみにくい児童生徒に対する、社会とつながる場の提供、個々の状況に応じた学びの支援の強化・充実を図り、社会的自立に向けて必要な力を培っていくことを目指す。

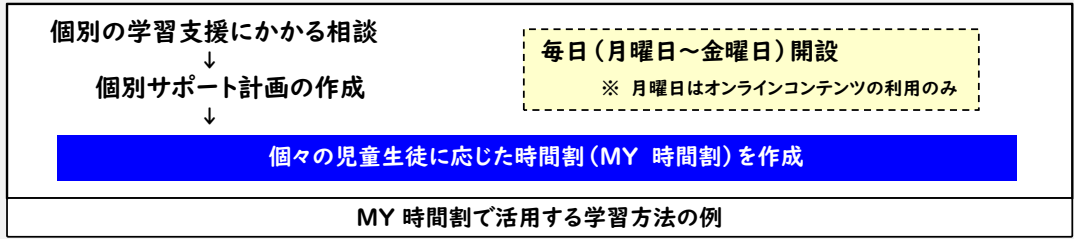
#### ■ 本協定に係る連携・協力事項

- (1) 個別の学習相談（アセスメント等）を踏まえた **個別サポート計画の作成**
- (2) **メンターの派遣等**による学習支援
- (3) デジタルツールを活用した **学びプログラムの提供**
- (4) **効果的な支援方法等の研究開発**を目的としたデータ分析



おおよその流れ

- 1 保護者や学校からの問い合わせ・相談
- 2 体験入室 (来室 or オンライン)
- 3 学校を通して申込書を提出



来室による利用 (多目的ルーム・学習ルーム等にて)	オンラインによる利用 (自宅、市町教育支援センター等から)
<ul style="list-style-type: none"> <li>教科書や問題集による各教科等の学習</li> <li>ソーシャルスキルトレーニング</li> <li>体験的な活動 (農作業・調理実習・スポーツなど)</li> <li>探究的な活動 など</li> </ul> ※ 来室時にオンラインを利用することも可能	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習アプリの活用</li> <li>指導主事等によるプログラム配信</li> <li>大学等専門機関やNPO法人等のコンテンツの活用 など</li> </ul> ※ 週に何回か、来室による利用も可能

参加

「東大LEARN in 広島」  
「オンライン学びプログラム・オンラインクラブ活動」  
※SCHOOL“S”利用者に限らず、県内の小中学生の参加が可能

「今日から君も『不思議』調査隊！」  
コラボ企画第1弾  
呉工業高等専門学校

「なぞなぞ研究部」「企画部」

つなごろう with海外  
第1弾 コスタリカ

「『made in ○○』から見る世界」

### MY 時間割 (例)

		月	火	水	木	金
	9:15	オンラインコンテンツのみ利用可	おはようタイム	おはようタイム	おはようタイム	おはようタイム
1	9:30 10:15		Qubena	教科書・問題集	Qubena	教科書・問題集
2	10:30 11:15		room-k	探究タイム	クラブ	SST
	12:45		こんにちはタイム	こんにちはタイム	こんにちはタイム	こんにちはタイム
3	13:00 13:45		Tタイム	L (学プロ)	room-k	Cタイム
	14:00		じゃーねータイム	じゃーねータイム	じゃーねータイム	じゃーねータイム

選択・自己決定

コンテンツ名	内容
おはようタイム	出席状況の確認や健康観察及び1日の過ごし方などを確認する。
こんにちはタイム	出席状況の確認や健康観察及び午前中で活動を終了する児童生徒の振り返りを行う。
じゃーねータイム	1日の活動の簡単な振り返りや今後の予定等を確認する。
Cタイム (communication)	1週間の予定などを確認し、【MY時間割】を作成する。
SST (social_skill_training)	ソーシャルスキルトレーニング。 対人関係や集団生活を営みやすくなるための技能 (スキル) を養う。
Qubena (キュービナ)	一人一人の習熟度に合わせて最適な問題を出題するAI型タブレット教材
room-K (ルーム ケイ)	認定NPO法人カタリバが提供する不登校の児童生徒を対象としたオンラインサポートルーム。マンツーマンでの学習支援プログラムから、プログラミング・イラスト・工作など興味・関心に応じたプログラムまで、多様な学びが提供されている。
L (学プロ)・クラブ (広島LEARNプロジェクト)	県教育委員会が実施するオンライン学びプログラム・オンラインクラブ活動。興味・関心を同じくする小集団で楽しみながら学ぶ場や交流する場を提供する。
Tタイム (つなごろうタイム)	教育支援センタースタッフと個別又は少人数で会話をしながら、好きなことややってみたいことを見つけたり、つなごろうのよさを体験したりする。また、個別サポート計画をもとに、目標を確認、更新するための話し合いを行う。
探究タイム	農業体験や調理、スポーツなど興味・関心に応じた活動を行う。

## 日常的な活動の様子

### ◆オンラインでの利用

- ・ 2人1組で担当
- ・ 1コマずつ担当を交代

来室して活動している様子を  
ライブ配信  
(例) さつまいも苗植え

### ◆来室での利用

- ・ 学習室やプレイルームなど  
での学習活動を支援



SCHOOL“S”常駐スタッフ 3名 + 4名で対応